

提 案 概 要

実施期日	7月28日(火)【午後】
部会名	小学校 音楽部会

1 提案テーマ 『一人ひとりの子ども達が、主体的に取り組む音楽活動をめざして』
～それぞれの思いを生かせるグループ活動を通して～

2 単元(題材) 「いろいろな音のひびきを味わおう」

3 学年 第6学年

4 平成27・28年度神奈川県小学校教育課程研究会研究主題とのかかわり

② 思いや意図をもって表現(歌唱, 器楽, 音楽づくり)する力や音楽全体を味わって鑑賞する力を育成する学習指導の工夫

5 学習指導要領との関連

第2章 第6節 音楽 第2 各学年の目標及び内容 [5学年及び第6学年] 2 内容 A 表現

- (1) イ 歌詞の内容、曲想を生かした表現を工夫し、思いや意図をもって歌うこと。
- (2) イ 曲想を生かした表現を工夫し、思いや意図をもって演奏すること。

6 実践に向けての課題意識

4月から学年3クラスの音楽を受けもつこととなり、いくつかの教材で学習をすすめてきた。その中で、楽器に対しての苦手意識や声を出すことに対する抵抗感から、音楽を楽しめていない様子が感じられた。そういった抵抗感を少しでも減らすことができるのではないかと考え、短いフレーズの楽曲を取り入れることにした。パートの組み合わせを自分たちで工夫することで、[共通事項]アにある音楽を形づくっている要素の働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取ることに繋がっていきけるのではないかと、そこから自分たちの思いをもって表現する力を育てていきけるのではないかと考えた。

7 実践の概要

『ロック マイ ソウル』(歌唱)

- ・短いフレーズをくり返しながらか、各パートを重ね合わせていくことでハーモニーを楽しむ。
- ・パートの重ね合わせ方を工夫することで、自分たちの思いを表現する。
- ・一人ひとりの有用性を感じることができるよう、少人数のグループで取り組む。

8 成果と課題

(成果) 普段の一斉授業ではあまり積極的ではない児童が、少人数のグループ活動の中でリーダーシップをとりながら活動する様子が、どのクラスでも見られた。

また、グループ発表の中でも「〇〇ってきれいな声しているね。」「△△、歌うまいね。」と今まで気付かなかった友達のよさに気付くことができていた。

(課題) 自分たちの思いを十分に表現するためには、声量が足りなかったグループがあった。また、子どもたちが「よい合唱とは何か」のイメージをつかめていないと、どんなふうに工夫するか考えにくい。どんな工夫がどんな表現になるのか、音楽を形づくっている要素と結びつけていながら学習を進めることが必要であると感じた。

9 予想される協議の柱

- ・豊かな表現につなげるような思いの持たせ方や共有するための工夫
- ・グループ活動における環境設定